

令和7年3月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等3件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 3/4 (火)	道路	下	1	【右膝擦り傷】 ・当該児童は、登校中、通学路途中にある横断歩道を渡ろうとした際、左側から侵入してきた自転車と接触して転倒した。 ・病院で受診し、右膝擦り傷の診断を受けた。
② 3/6 (木)	体育館	下	4	【右小指骨折】 ・当該児童は、体育の授業中、体育館で跳び箱の練習（開脚跳び）を行っていた。 ・練習中、跳び箱に右小指が曲がった状態で着手した。 ・病院で受診し、右小指骨折の診断を受けた。
③ 3/6 (木)	体育館	下	6	【左手中手骨骨折】 ・当該児童は、休み時間中、体育館で卒業式の会場準備を行っていた。 ・体育館ステージ前に設置していたひな壇を歩いていた際に躓き、左手を床に打ち付けた。 ・病院で受診し、左手中手骨骨折の診断を受けた。

<中学校> 事故等1件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 3/6 (木)	体育館	下	2	【左肘骨折】 ・当該生徒は、保健体育の授業中、体育館で跳び箱の練習（開脚跳び）を行っていた。 ・着地の際にバランスを崩し、左肘からマットに転倒した。 ・病院で受診し、左肘骨折の診断を受けた。